



平成28年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年4月4日
東

上場会社名 株式会社バイク王&カンパニー 上場取引所
 コード番号 3377 URL <http://www.8190.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長執行役員（氏名） 石川秋彦
 問合せ先責任者（役職名） 執行役員 コーポレート部門担当（氏名） 竹内和也 (TEL) 03-6803-8855
 四半期報告書提出予定日 平成28年4月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年11月期第1四半期の業績（平成27年12月1日～平成28年2月29日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年11月期第1四半期	3,522	△3.6	△519	-	△500	-	△348	-
27年11月期第1四半期	3,654	△17.7	△372	-	△351	-	△230	-
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円	銭	円	銭				
28年11月期第1四半期	△25.	25	-	-				
27年11月期第1四半期	△16.	72	-	-				

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年11月期第1四半期	5,161	3,755	72.7
27年11月期	5,480	4,173	76.1

(参考) 自己資本 28年11月期第1四半期 3,755百万円 27年11月期 4,173百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
27年11月期	-	5.00	-	5.00	10.00	
28年11月期	-					
28年11月期(予想)		5.00	-	5.00	10.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年11月期の業績予想（平成27年12月1日～平成28年11月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	9,623	7.7	135	△17.2	182	△13.9	107	△11.8	7.	76
通期	19,132	3.9	265	13.1	356	7.4	207	20.3	15.	01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年11月期 1 Q	15,315,600株	27年11月期	15,315,600株
② 期末自己株式数	28年11月期 1 Q	1,500,000株	27年11月期	1,500,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年11月期 1 Q	13,815,600株	27年11月期 1 Q	13,815,600株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(セグメント情報等)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(重要な後発事象)	6
4. 補足情報	7
生産、受注及び販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、企業収益が改善するとともに雇用・所得環境の改善が続く等、緩やかな回復基調で推移いたしました。中国をはじめとするアジア新興国や資源国等の景気の下振れによる国内景気への影響が懸念される等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社が属するバイク業界におきましては、国内におけるバイクの新車販売台数は約37万台（平成27年実績、出所：一般社団法人日本自動車工業会）と前年を下回って推移いたしました。また、バイク保有台数は1,168万台（平成26年3月末現在、出所：一般社団法人日本自動車工業会）となり、比較的価値の高い原付二種以上のバイクは微増、全体は微減する傾向となりました。

このような市場環境のもとで、当社は、ビジョンとして掲げる「バイクライフの生涯パートナー」の実現に向けて、「当社ビジネスの土台である車輛仕入の最大限の活用」と「小売の販売チャネルの拡充」を基本戦略とする3カ年の中期経営計画（初年度：当事業年度）を策定いたしました。

上記を踏まえ、当第1四半期累計期間においては、当事業年度の重点施策である「バイク王の総合力の活用」、「エリアマーケティングの強化」、「人材育成の強化」に着手し、「バイク王」ブランドの統一等を実施いたしました。あわせて、販売費及び一般管理費の抑制に努めました。

以上の結果、売上高3,522,905千円（前年同期比3.6%減）、営業損失519,245千円（前年同期は372,182千円の営業損失）、経常損失500,300千円（前年同期は351,440千円の経常損失）、四半期純損失348,848千円（前年同期は230,998千円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

<バイク買取事業>

バイク買取事業に関しては、平均売上単価（一台当たりの売上高）は前年同期を上回りましたが、販売台数は前年同期を下回り、平均粗利額（一台当たりの粗利額）は前年同期をやや下回りました。

以上の結果、セグメント間取引消去前の売上高は2,840,596千円（前年同期比5.9%減）、経常損失は500,989千円（前年同期は320,718千円の経常損失）となりました。

<バイク小売事業>

バイク小売事業に関しては、販売台数は前年同期を下回りましたが、平均売上単価・平均粗利額は前年同期を上回りました。

以上の結果、セグメント間取引消去前の売上高は1,067,566千円（前年同期比4.9%増）、経常利益は5,310千円（前年同期は26,887千円の経常損失）となりました。

<駐車場事業>

駐車場事業に関しては、前事業年度における不採算事業地の閉鎖による損益への影響が見られました。また、既存事業地の収益力の向上に取り組みました。

以上の結果、セグメント間取引消去前の売上高は186,107千円（前年同期比7.0%減）、経常損失は4,621千円（前年同期は3,834千円の経常損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末に比べて304,727千円減少し、3,682,634千円となりました。これは主に、現金及び預金が581,823千円減少し、商品が160,391千円増加したためであります。固定資産は、前事業年度末に比べて13,796千円減少し、1,479,268千円となりました。これは主に、減価償却等により「有形固定資産」が24,109千円減少し、繰延税金資産の増加等により「投資その他の資産」が11,053千円増加したためであります。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて105,058千円増加し、1,145,075千円となりました。これは主に、未払金が58,396千円、買掛金が42,064千円、賞与引当金が24,161千円増加し、未払法人税等が36,100千円減少したためであります。固定負債は、前事業年度末に比べて5,656千円減少し、261,643千円となりました。これは主に、長期リース債務の減少等により「その他」が5,657千円減少したためであります。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて417,926千円減少し、3,755,183千円となりました。これは、利益剰余金が417,926千円減少(株主配当69,078千円、四半期純損失348,848千円)したためであります。

この結果、自己資本比率は72.7%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間および通期の業績予想につきましては、平成28年1月8日に公表いたしました決算短信に記載の業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年11月30日)	当第1四半期会計期間 (平成28年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,265,381	1,683,558
売掛金	60,275	52,113
商品	1,228,376	1,388,767
貯蔵品	7,712	6,623
その他	425,719	551,670
貸倒引当金	△103	△98
流動資産合計	3,987,362	3,682,634
固定資産		
有形固定資産	724,920	700,810
無形固定資産	80,301	79,560
投資その他の資産	687,843	698,897
固定資産合計	1,493,064	1,479,268
資産合計	5,480,426	5,161,902
負債の部		
流動負債		
買掛金	160,715	202,780
短期借入金	100,000	100,000
未払金	364,505	422,901
未払法人税等	53,600	17,500
賞与引当金	-	24,161
その他の引当金	4,845	1,678
その他	356,350	376,053
流動負債合計	1,040,017	1,145,075
固定負債		
資産除去債務	208,101	208,102
その他	59,198	53,541
固定負債合計	267,300	261,643
負債合計	1,307,317	1,406,719
純資産の部		
株主資本		
資本金	590,254	590,254
資本剰余金	609,877	609,877
利益剰余金	3,368,787	2,950,861
自己株式	△395,810	△395,810
株主資本合計	4,173,109	3,755,183
純資産合計	4,173,109	3,755,183
負債純資産合計	5,480,426	5,161,902

（2）四半期損益計算書
第1四半期累計期間

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自平成26年12月1日 至平成27年2月28日）	当第1四半期累計期間 （自平成27年12月1日 至平成28年2月29日）
売上高	3,654,054	3,522,905
売上原価	1,930,146	2,049,551
売上総利益	1,723,907	1,473,354
販売費及び一般管理費	2,096,090	1,992,599
営業損失（△）	△372,182	△519,245
営業外収益		
受取利息	544	491
クレジット手数料収入	10,974	10,764
その他	10,587	8,410
営業外収益合計	22,106	19,666
営業外費用		
支払利息	973	621
その他	390	100
営業外費用合計	1,364	722
経常損失（△）	△351,440	△500,300
特別利益		
固定資産売却益	6	2
特別利益合計	6	2
特別損失		
固定資産売却損	86	-
固定資産除却損	1,895	40
賃貸借契約解約損	987	-
特別損失合計	2,968	40
税引前四半期純損失（△）	△354,402	△500,339
法人税、住民税及び事業税	5,057	12,357
法人税等調整額	△128,462	△163,848
法人税等合計	△123,404	△151,491
四半期純損失（△）	△230,998	△348,848

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

前第1四半期累計期間（自 平成26年12月1日 至 平成27年2月28日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	バイク 買取事業	バイク 小売事業	駐車場事業	合計	調整額	四半期 損益計算書 計上額(注)
売上高						
外部顧客への売上高	2,436,556	1,017,539	199,957	3,654,054	—	3,654,054
セグメント間の内部売上 高又は振替高	581,732	284	180	582,197	△582,197	—
計	3,018,289	1,017,824	200,137	4,236,251	△582,197	3,654,054
セグメント損失（△）	△320,718	△26,887	△3,834	△351,440	—	△351,440

（注）報告セグメントのセグメント損失（△）の合計金額は、四半期損益計算書の経常損失（△）と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期累計期間（自 平成27年12月1日 至 平成28年2月29日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	バイク 買取事業	バイク 小売事業	駐車場事業	合計	調整額	四半期 損益計算書 計上額(注)
売上高						
外部顧客への売上高	2,269,967	1,067,011	185,927	3,522,905	—	3,522,905
セグメント間の内部売上 高又は振替高	570,628	555	180	571,364	△571,364	—
計	2,840,596	1,067,566	186,107	4,094,270	△571,364	3,522,905
セグメント利益又は損失（△）	△500,989	5,310	△4,621	△500,300	—	△500,300

（注）報告セグメントのセグメント利益又は損失（△）の合計金額は、四半期損益計算書の経常損失（△）と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当第1四半期累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメントの名称	前第1四半期累計期間 (自 平成26年12月1日 至 平成27年2月28日)	当第1四半期累計期間 (自 平成27年12月1日 至 平成28年2月29日)
バイク買取事業	2,436,556	2,269,967
バイク小売事業	1,017,539	1,067,011
駐車場事業	199,957	185,927
合計	3,654,054	3,522,905

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 当第1四半期累計期間の主な相手先別の販売実績および当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第1四半期累計期間 (自 平成26年12月1日 至 平成27年2月28日)		当第1四半期累計期間 (自 平成27年12月1日 至 平成28年2月29日)		関連するセグメント名
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)	
㈱ジャパンバイク オークション	2,029,616	55.5	1,915,399	54.4	バイク買取事業 バイク小売事業
㈱ビーディーエス	284,861	7.8	294,463	8.4	バイク買取事業 バイク小売事業

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。